



開館20周年記念事業

復曲能「名取ノ老女」 狂言「名取川」

開催レポート 2017年10月1日(日)名取市文化会館 大ホール

開館20周年を記念し、国立能楽堂制作による復曲能「名取ノ老女」・狂言「名取川」を上演しました。

能「名取ノ老女」は室町時代からある古い作品ですが、明治以降廃絶曲となっていました。東日本大震災の翌年から国立能楽堂は「復興と文化」と題した企画公演を制作し、平成28年3月に、能「名取ノ老女」が流派を超えた豪華出演者陣により復曲され大きな反響を呼びました。

名取老女の伝説

名取の里に住む老女の元に熊野の山伏が訪れ、虫食いの神詠が記された櫛(なぎ)の葉を渡します。老女が随喜の涙を流し法楽の舞を舞うと、熊野権現の使役神・護法善神が現れ、老女を祝福し国土安穩を約束します。これまでの老女の信心深い行いからその徳が広がり、熊野三社の宮居を建てることになった、と名取熊野三社について昔から地元で語り継がれています。

復曲上演するにあたり、監修者の小田幸子氏・小林健二氏、出演者の梅若玄祥氏・大槻文蔵氏・宝生和英氏らは、名取熊野三山的那智神社・熊野神社・本宮社や、閑上地区を訪問し、名取の美しい自然風景を感じ舞台演出の糸口を得たと話してくださいました。また、詞章には新たに「高館山」や「閑上浜」など実在の地名が加えられたことで、ご覧になったお客様には場所の情景が浮かび、より親しみを感じられたのではないのでしょうか。

狂言「名取川」は、人間国宝の野村万作氏と、多方面で活躍する野村萬斎氏を迎えました。名取川は古くから歌枕として歌われた川としても有名です。

名取川

比叡山で名前を貰った僧は、物覚えが悪いので名前を忘れないよう、袖に書いてもらいます。大きな川を渡ろうと深みにはまり袖に書いておいた名前が消えてしまいます。名前は川に流れたのだらうと川の中を探していると、地元の人に魚をとっていると勘違いされます。その男からこの川は「名取川」であること、男が「名取の某」であると聞いた僧は、さてはこの名取の某が名前をとったと思い込み「名前を返せ」と迫ります…



野村万作氏と野村萬斎氏の掛け合い、表情豊かな顔や声色の変化は、和やかな笑いを誘い貴重な時間となりました。

また、関連事業として、名取熊野三社がある高館公民館と名取市文化会館を会場に、プロの能楽師を講師に迎え、能体験ワークショップを開催しました。小さなお子様から世代を問わずご参加いただきました。

始めに講師の方々によるデモンストレーションがあり、「能」の世界へ引き込まれていきました。シテ方の体験では、「名取ノ老女」の詞章を一部体験。強調したい言葉にはリズムや音程を変え抑揚をつけます。難しそうですが、皆さん興味深く復唱していました。お雛子の体験では、楽器の仕組みやそれぞれの役割を学び、実際に音を出し、かけ声の練習もしました。はじめは緊張した様子でしたが、講師の方々の優しいアドバイスに徐々に緊張もほぐれ、たくさんの笑顔が見られました。

開館20周年を記念し至高の公演を満員御礼のお客様と共に迎えることができました。文化会館を拠点とし、これからも皆さまへ喜びと感動をお届けできるよう様々な公演を企画して参ります。ご来場いただきました皆さま誠にありがとうございました。



ご来場いただいた皆様より

これだけ流派を超えた役者が揃うことは稀であり、大変よかった。

名取ノ老女の一途な信仰心が伝わってきました。宝生さんの護法善神も動きが若々しく、最後の場面では地謡の方々と一体となって素晴らしい！今回の企画は最高！

復興支援のためわざわざ復曲していただき、名取の地で公演いただいたことに心から感謝したい。名取市の大きな財産になると思う。

公演前に解説があり、能の世界を身近に感じて鑑賞できました。狂言もとても楽しく観ました。名取の地で上演いただいたことに感謝します。

名取川、聞きやすく分かりやすく間合いが絶妙でした。

特集 20周年の舞台から

- 復曲能「名取ノ老女」・狂言「名取川」開催レポート
- わくわくパビリオンのあしあと
- 文化会館 建設当時を振り返って…
- 平成30年度 公演スケジュール

文化の森

ふんかのもり

vol.49
2018.4

●平成29年度 公演の様子



Art for Kids@なとり
わくわくパビリオン

平成29年5月3日(水・祝)～4日(木・祝)
10:00～15:00
■3日11:00～
ひびきの森コンサート
出演:竹内将也(ティンパニ・パーカッション)
西沢 遼博(オーボエ)
■4日11:00～
マリンピアのファミリーコンサート
～どうぶつ森へハイキング～
出演:マリンピア
丹野 富美子(マリンバ)
吉田 彩(ピアノ)
■3日・4日11:45～
ダンス「どこふく風」
出演:渋谷 裕子/千葉 里佳



Art for Kids@なとり
わくわく楽しい音楽会
～うたう!チェロ・コントラバス～

平成29年7月30日(日)14:00開演
出演:
三宅 進(仙台フィル チェロ ソロ首席)
吉岡 知広(仙台フィル チェロ首席)
松本 恒瑛(チェロ)
久良木 夏海(山形交響楽団 チェロ)
助川 龍(仙台フィル コントラバス ソロ首席)
澤田 和歌子(ピアノ)



能 体験ワークショップ

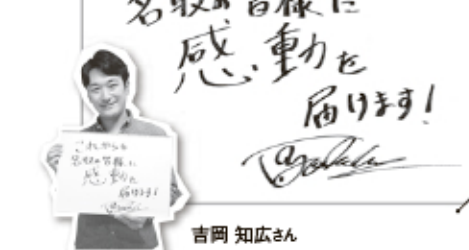
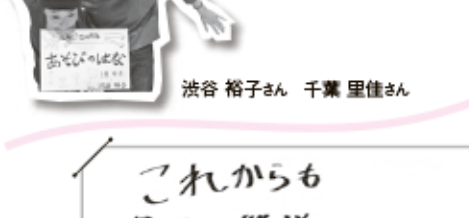
平成29年8月19日(土)14:00
会場・・・名取市高館公民館
平成29年8月20日(日)14:00
会場・・・名取市文化会館 小ホール
講師:松山 隆之(観世流シテ方)
小野寺 竜一(一噌流笛方)
田邊 泰資(大倉流小鼓方)
大倉 慶乃助(大倉流大鼓方)
小寺 真佐人(観世流太鼓方)

復曲能 名取ノ老女
狂言 名取川

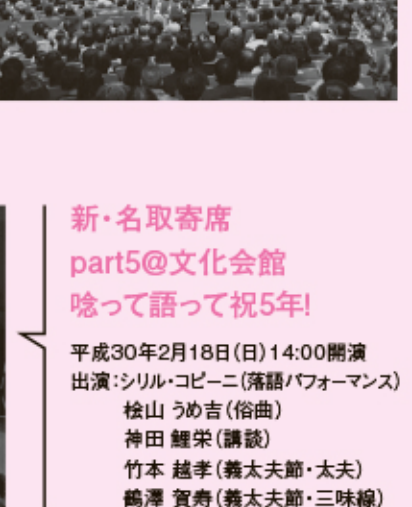
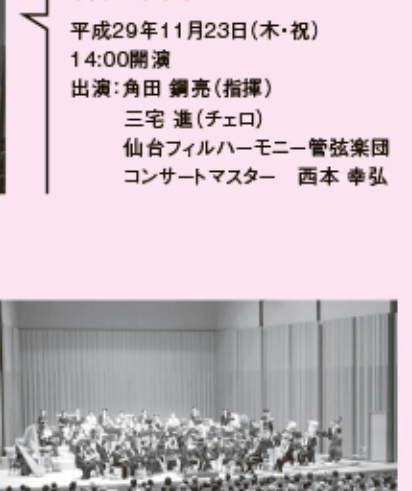
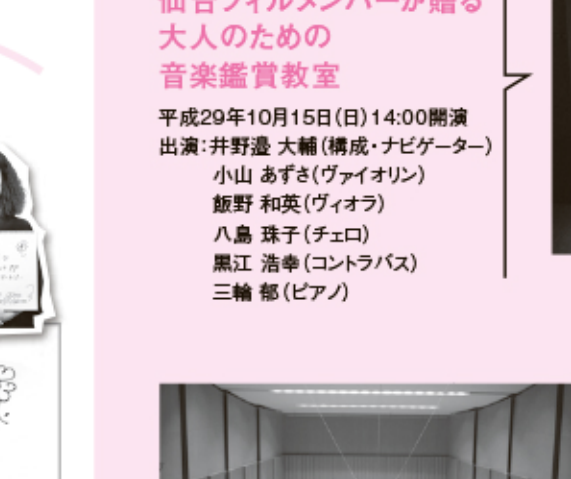
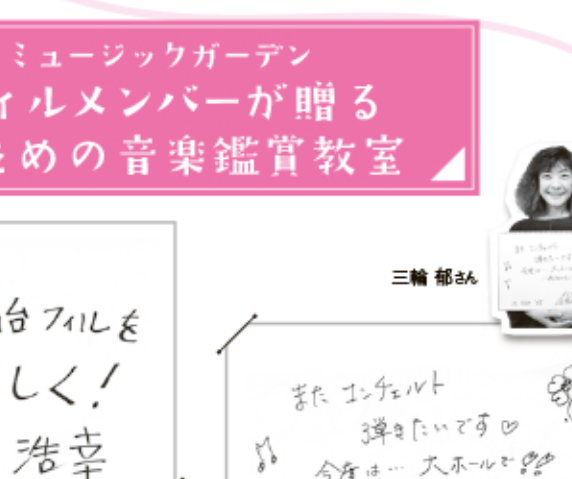
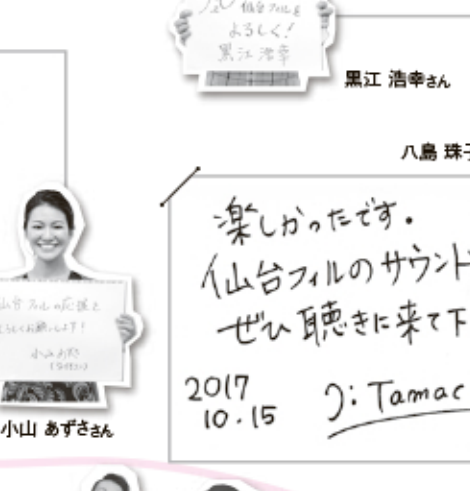
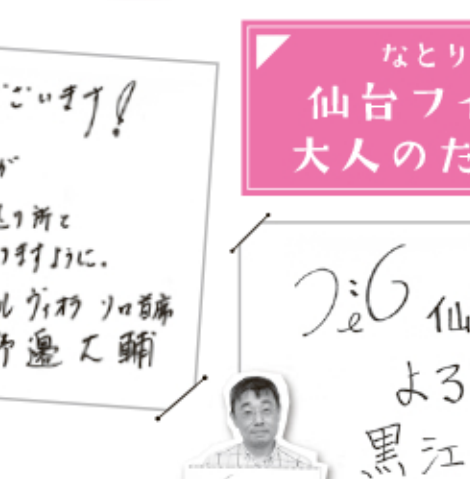
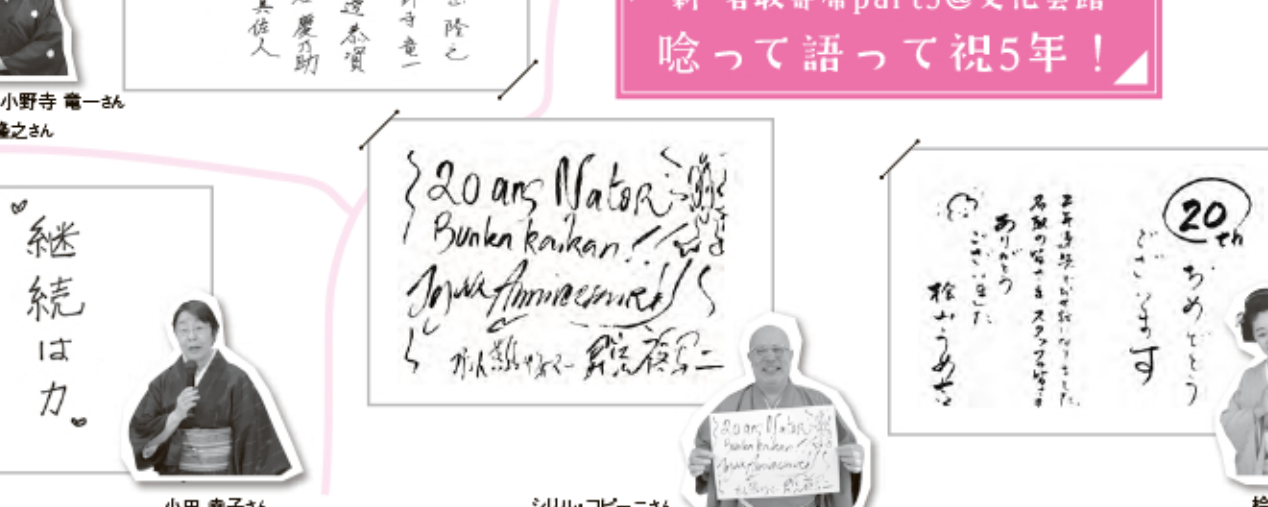
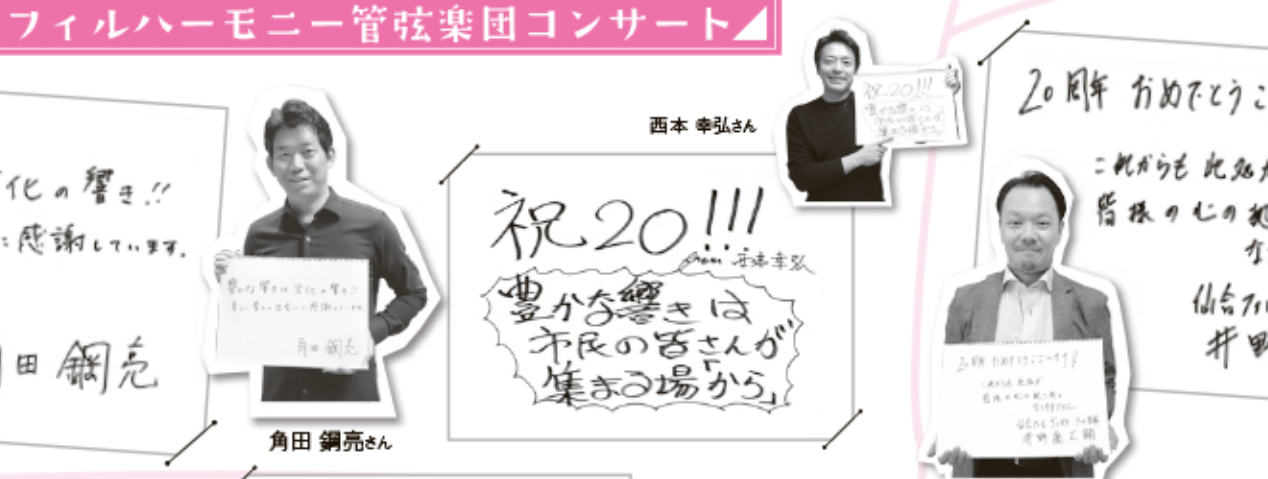
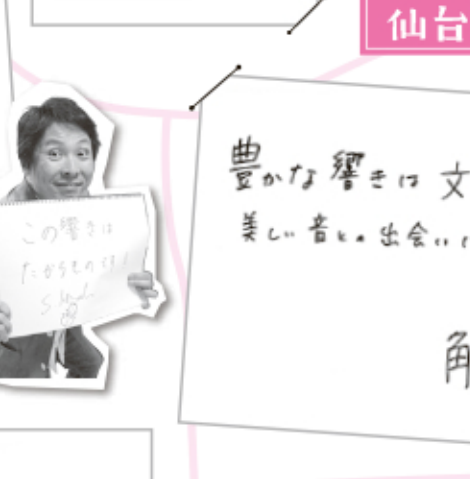
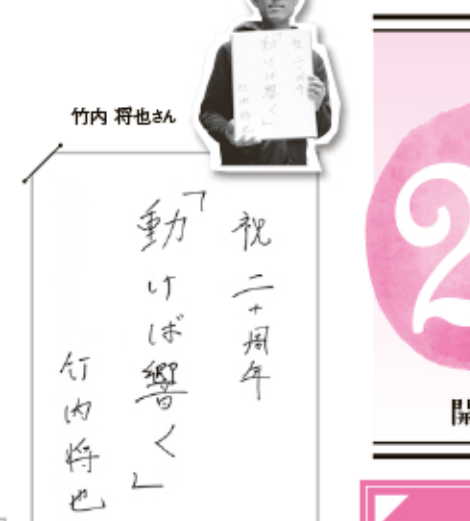
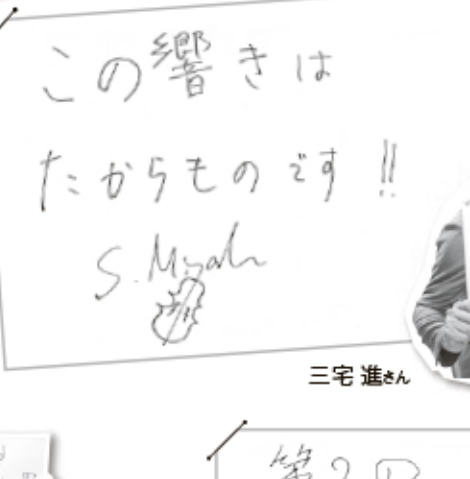
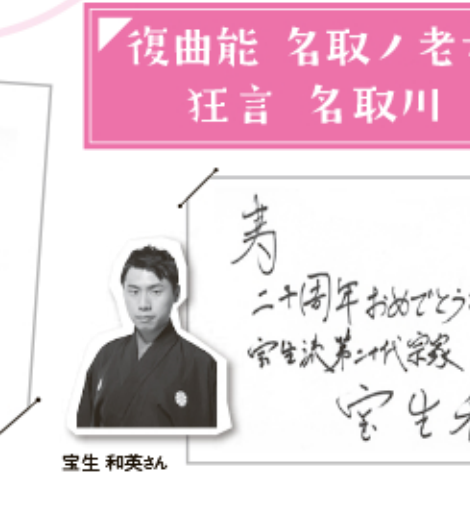
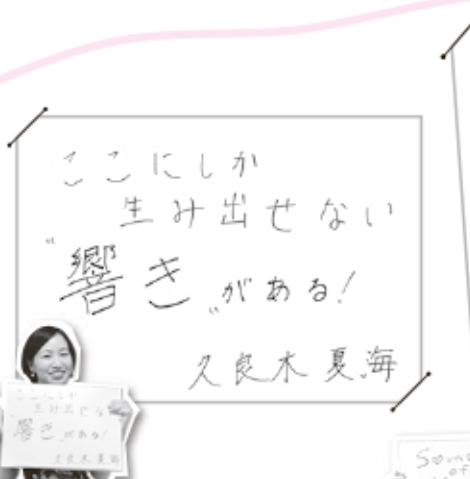
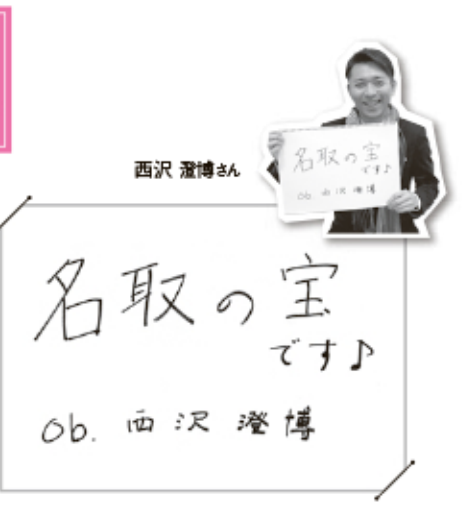
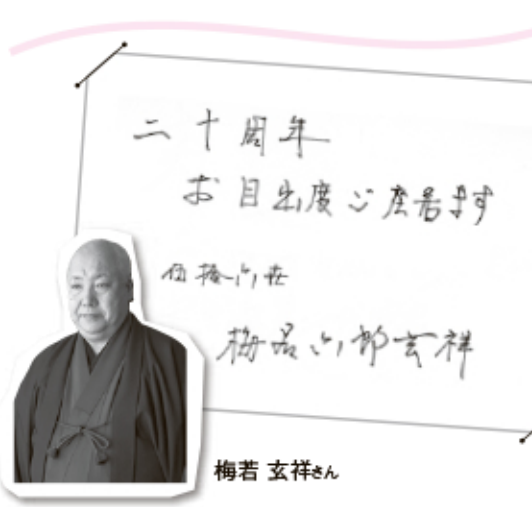
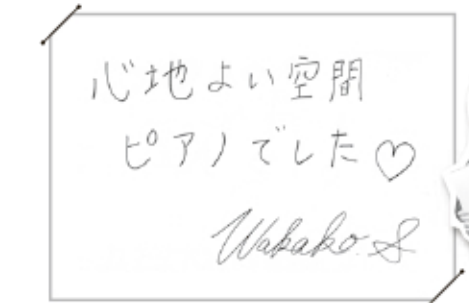
平成29年10月1日(日)
14:00開演
出演:
梅若 玄祥/宝生 和英
野村 万作/野村 萬斎
おはなし:
大槻 文蔵/小田 幸子



Art for Kids@なとり
わくわくパビリオン



Art for Kids@なとり
わくわく楽しい音楽会
～うたう!チェロ・コントラバス～



わくわくパビリオンのあしあと

ゴールデンウィークの子ども向け企画として定着してきた、わくわくパビリオン。
これまでのイベントを振り返ります。

平成26年度

Art for Kids@なとり RED KNIT CAP GIRLの世界 &ガラクタ音楽会

4月26日(土)～5月5日(月・祝)

子ども向けゴールデンウィーク企画としての初年度は展示ギャラリーでの絵本の原画等の展示と小ホールでの展示を使った楽器作りワークショップとコンサートでした。
東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻本江正茂研究室の学生の皆さんに絵本展示スペースのデザインを依頼し、あたたかなRED KNIT CAP GIRLの絵本の世界を創り上げました。また、コミュニティFMなとり801のアナウンサーによる絵本の読み聞かせもあり、学校や地元団体との協力体制のもと開催しました。



平成27年度



Art for Kids@なとり わくわくパビリオン

5月2日(土)～5月5日(火・祝)

2年目からは、「わくわくパビリオン」と題して仙台高等専攻名取キャンパスの学生の皆さんに企画段階から参加してもらい、会館全体を使って子どもたちの遊び場を創り上げました。メイン会場となった小ホールでは、26年度に展示会を行ったRED KNIT CAP GIRLのartギャラリーを引き続き開催した他、RED KNIT CAP GIRLのイラストで巨大なジグソーパズルを作りました。
また、中ホールでは震災当時、文化会館に駆けつけて音楽で元気づけてくれた仙台フィルメンバーが再集結し、「めぐりあいのコンサート」を開催しました。



平成28年度



Art for Kids@なとり わくわくパビリオン

5月3日(火・祝)～4日(水・祝)

「文化会館でピクニック」をテーマに、コンサートや大ホールバックステージツアー、前年に引き続きRED KNIT CAP GIRL artギャラリーやジグソーパズルなど様々な企画を用意。スタンプラリー形式で館内をめぐって、楽しみながら文化会館を知ってもらう仕組みを作りました。
メイン会場を大ホールにしたことで賑やかな雰囲気が出て、来場者も大変多くなりました。



平成29年度



Art for Kids@なとり わくわくパビリオン

5月3日(水・祝)～4日(木・祝)

前年度同様、大ホールをメイン会場に開催。森や海、原っぱやお花畑、宇宙など、自然を模した様々な企画で子どもたちの遊び場を創り上げました。前年度を上回る来場者数で、カラフルな風船で装飾した館内は大いに盛り上がりしました。中ホールでの楽器体験では、サプライズで出演者とのコラボレーションもあり、プロの演奏家やアーティストとの交流もありました。



平成30年度

Art for Kids@なとり わくわくパビリオン 和!っとおどろくたまてばこ

今年のパビリオンは一味ちがう!文化会館で日本の文化を楽しむ2日間。巨大紙相撲やかるたなどで遊んで日本を体感しよう!毎年恒例のスタンプラリーもあるよ!

日時/2018年5月4日(金・祝)～5月5日(土・祝) 10:00～15:00
会場/名取市文化会館
入場無料

ゴールデンウィークは文化会館で遊ぼう!!

熊野堂十二神鹿踊り

名取熊野本宮社に伝わる鹿踊りを間近で体感!

日本舞踊ワークショップ

日本舞踊に学ぶ「かっこいい」って?

邦楽囃子若獅子会演奏会

プロの演奏で伝統芸能の音色をお届け。

仙台高等専門学校 吹奏楽部・箏曲部コンサート

学生たちによる楽しい「和」の演奏をお楽しみに。

名取昔ばなし語り部

名取に言い伝えられたお話をじっくりのんびり聞いてみませんか?

巨大紙相撲大会 | 巨大かるた | 紙あそびワークショップ | 昔ばなし主人公なりきり写真館

文化会館 建設当時を振り返って...

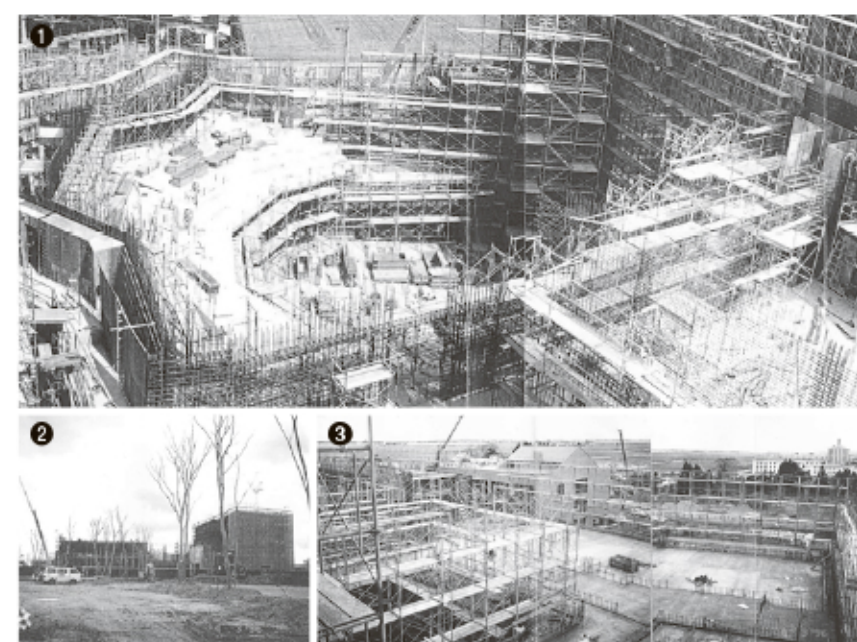
昭和58年3月名取市新総合計画(1983-1990)の中で芸術活動の拠点施設として、文化会館の建設推進が発表され、準備期間を経て平成7年3月25日建設工事が着工、1年半後の平成9年10月1日グランドオープンを迎えました。

①写真には、大ホール客席の形があらわになっています。奥に見える会館東側は現在住宅展示場になっていますが、20年前は田んぼでした。

②北側は体育館の駐車場付近からのアングルで植林の作業の様子です。市役所から体育館、文化会館の一角を公共ゾーンとしてデザインされ、整備されたことがわかります。

③会館南側には法務局が見えます。ショッピングモールや仙台空港アクセス線もまだなく、田園が広がっています。

現在、美田園への道路沿いには住宅や商業施設が立ち並び、車や人が多く行きかっている文化会館周辺。建築写真から20年前の懐かしい風景が思い出されます。



平成30年度 公演スケジュール

名取市市制施行60周年記念

Art for Kids @なとり わくわくパビリオン 和!っとおどろくたまてばこ

5月4日(金・祝)～5日(土・祝) 10:00～15:00
入場無料 ※直接会場へお越しください。

仙台フィルハーモニー管弦楽団音楽事業提携プロジェクト Art for Kids @なとり わくわく楽しい音楽会

7月16日(月・祝) 中ホール 14:00開演
出 演:西沢遼博(オーボエ)、西本幸弘(ヴァイオリン)、
小池まどか(ヴァイオリン)、三宅進(チェロ)、
梅津樹子(チェンバロ) 他
チケット:全席自由 一般500円 中学生以下無料(要整理券)
※5歳以上入場可

山田和樹指揮 東京混声合唱団名取特別演奏会

9月17日(月・祝) 大ホール 15:00開演
出 演:山田和樹(指揮)、津田裕也(ピアノ)、東京混声合唱団
チケット:全席指定 一般3,500円 学生(大学生以下)1,000円
※未就学児入場不可

※情報は現時点のものです。日時・出演者等が都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。詳しくは、公演チラシや会館の公式サイトをご覧ください。

仙台フィルハーモニー管弦楽団音楽事業提携プロジェクト

仙台フィルメンバーが贈る大人ののための音楽鑑賞教室

10月14日(日) 小ホール 14:00開演
出 演:水野一英(ファゴット) 他
チケット:全席自由 一般1,500円
※未就学児入場不可

名取市市制施行60周年記念 仙台フィルハーモニー管弦楽団音楽事業提携プロジェクト

11月8日(木) 中ホール 19:15開演
出 演:仙台フィルハーモニー管弦楽団
チケット:全席指定 一般3,500円 学生(大学生以下)1,000円
※未就学児入場不可

石川綾子ヴァイオリンコンサート(仮称)

平成31年1月20日(日) 中ホール 15:00開演(予定)
出 演:石川綾子(ヴァイオリン)、ピアニスト
チケット:全席指定 一般3,000円 学生(大学生以下)1,000円
※未就学児入場不可

林家たい平独演会

平成31年2月24日(日) 中ホール 14:00開演
出 演:林家たい平 他
チケット:全席指定 一般3,500円
学生(大学生以下)1,500円
※未就学児入場不可

新・名取寄席 part6@文化会館

平成31年3月16日(土) 小ホール 14:00開演
チケット:全席自由 一般3,500円
学生(大学生以下)1,500円
※未就学児入場不可

名取市文化会館イベントインフォメーション 配布中!

名取市文化会館では、毎月イベントインフォメーションにて情報を発信しております。名取市役所、各公民館を始めとした市内の公共施設やご協力いただいている店舗に設置しております。是非お手に取ってご覧ください。



交通アクセス

・仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より徒歩8分・JR名取駅より徒歩17分
※タクシーをご利用の場合はJR名取駅が便利です。
※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。



公益財団法人名取市文化振興財団

〒981-1224 名取市増田字柳田520
TEL 022-384-8900 FAX 022-384-6684
ホームページ: <http://bunka.natori.or.jp/>

Twitter Facebook ▶ 名取市文化会館

